

特色ある活動

『久留島武彦先生の精神に基づく教育』より

「個性」を尊重し、共に生きるための「調和」（社会性）を二大目標とした「桃太郎主義教育」

◎久留島童話名作選からの遊びの世界

～ごっこ遊びの中で育つ心～

トラの子ウーちゃん

作 久留島 武彦 絵 篠崎 三郎

人間は怖いから勝手に外に行ってはだめというお母さんの言いつけをまもらず、人間を見に行ったウーちゃんのお話です。このお話の真意は「人間が怖いのは牙でも爪でもなく知恵があるからだ」というところにあります。



❀❀ 幼児期の終わりまでに育って欲しい10の姿を通して ❀❀

『人間関係』4. 道徳性・規範意識の芽生え



「友達と様々な体験を重ねる中で、して良いことや、悪いことがわかり、自分の行動を振り返ったり友達の気持ちに共感したり、相手の立場にたって行動したりするようになる。また、決まりを守る必要性がわかり、自分の気持ちを調整し、友達と折り合いをつけながら、決まりを作ったり守ったりするようになる。」

春の遠足

久留島武彦先生との出会いの場
～久留島記念館にて～

童話祭パレード参加「ウーちゃんに変身！」

の、はずでしたが中止になり、ウーちゃんたちはがっかり・・・

制作遊び

しかし！箱やカップ等の廃材をチョキチョキべたべたとアイデアいっぱいに変身させて・・・遊びに必要なものを考えながら楽しんでます。



トラの子ウーちゃんの絵本に出逢い、ウーちゃんに親しみを感じ、ウーちゃんになりきって遊ぶ子どもたち。時には牛にも変身しながら大忙し・・・お話の世界から飛び出して友だちと一緒に作ったり考えたりしながら自分たちの遊びの場がどんどん面白くなっていきました！！

おいしいお肉をつかったよ
がぶっと食べたい踊りたい・・・

ウーちゃんのお風呂ができたよ～！



ここはうしのげーむやさん



子どもはズルをしたり意地悪をしたりといった、してはいけないことなど小さな不道徳を重ねる中で、道徳が大事と思うようになります。そこで、保育者や友だちときっちりと向き合いみんな考えていくことが必要です。また、ルールは守るだけでなく作り出せることも大切です。遊びの中で、自分たちにあったルールを作りながら守っていく姿を育てていく、というのが『道徳性・規範意識の芽生え』と考えます。